

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第7区分  
 【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公開番号】特開2002-19994(P2002-19994A)

【公開日】平成14年1月23日(2002.1.23)

【出願番号】特願2000-208886(P2000-208886)

【国際特許分類】

**B 65 H 7/02 (2006.01)**

【F I】

B 65 H 7/02

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月1日(2007.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

予め定められた場所にシートを搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を一つ以上具備するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、検出手段により、前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき各前記搬送手段の動作状態を判定するステップとを有することを特徴とするシート搬送方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

一つ以上の経路を有し、予め定められた場所にシートを順次搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を少なくとも一つ以上を有し、前記搬送手段の適宜個所に設けられた検知手段とを有するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、

(a) 前記駆動手段を停止し、前記検知手段により、前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、

(b) 前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、

(c) 判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき、各前記搬送手段の動作状態を判定するステップと、

(d) 更に、前記検知手段により、各前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、

(e) 再度、前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと

を有することを特徴とするシート搬送方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0005】****【課題を解決するための手段】**

上記課題を解決するため、予め定められた場所にシートを搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を一つ以上具備するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、検出手段により、前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき各前記搬送手段の動作状態を判定するステップとを有することを特徴とする。

**【手続補正4】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0006】**

また、一つ以上の経路を有し、予め定められた場所にシートを順次搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を少なくとも一つ以上を有し、前記搬送手段の適宜個所に設けられた検知手段とを有するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、(a)前記駆動手段を停止し、前記検知手段により、前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、(b)前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、(c)判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき、各前記搬送手段の動作状態を判定するステップと、(d)更に、前記検知手段により、各前記搬送手段上に残留したシートを検知するステップと、(e)再度、前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップとを有することを特徴とする。